

館山

# 会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2007 1  
会員数1,000名

●昭和51年7月10日 第3種郵便物認可 ●平成19年1月10日発行 (毎月1回10日発行) 第469号 ●発行所/館山商工会議所 ●編集発行責任者/専務理事 山本佳幸 ●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL 0470-22-8330 FAX 0470-23-4011 ●印刷所/株式会社 集賢舎 ●定価 1部20円 (購読料は会費に含まれています)



鶴谷八幡宮

## 新年明けまして おめでとうございます

### 新年のごあいさつ

#### ◆『館山ブランドは好評、次のステップを』

館山商工会議所 会頭 高橋弘之

#### ◆『健康な日本の創造』へ向け、大いなる飛躍の年に

日本商工会議所 会頭 山口信夫

#### ◆『館山方式による地域の活性化を目指して』

館山市長 金丸謙一

#### ◆『新年あけましておめでとうございます』

千葉県知事 堂本暁子

### 無担保、無保証人、低利子で融資

#### ～マル経融資制度～

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「国民生活金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不要
保証協会の保証	不要
貸付限度額	1,000万円 (但し別枠450万円を含む)
返済期間	7年以内 (*運転資金は5年以内)
利率	年2.2% (平成19年1月5日現在)
融資対象	小規模事業者：従業員20人以下 (商業、サービス業は5人以下)

※ご利用の際には各種要件がございますので下記までお問い合わせください。

問合せ 館山商工会議所 ☎22-8330

新年のごあいさつ

## 『館山ブランドは好評、次のステップを』



館山商工会議所

会頭 高橋 弘之

新年明けましておめでとう  
ございます。平成19年の年頭  
にあたり、日頃の会議所活動  
を通して感ずるところを述べ  
とさせていただきます。

最近の景気動向ですが、年  
末に、景気拡大の期間が戦後  
最長だったいざなぎ景気(4  
年9ヶ月)を越え、雇用、設  
備、債務の3つの過剰がほぼ  
解消、企業の設備投資意欲は  
強く、輸出が堅調であるとい  
われております。しかし個人  
消費の伸びが少なく、企業間  
の、地域間の格差が大きい。  
こうした状況の中で、旧年  
私達を勇気づけるニュースも  
ありました。あるコンサルタ  
ント会社がインターネットを  
通じて全国779都市の魅力  
度を消費者の視点で点数方式  
で求めたところ、館山は全国  
で126位、関東で179都  
市中16位、千葉県内で浦安市、

木更津市に次いで3位となり  
ました。

次いで日経新聞土曜版の  
「何でもランキング・冬にお  
すすめの観光スポット」で旅  
行記者やツーリストがアンケ  
ートに答え、兼六園、沖縄な  
どに次いで9位にランクされ  
ました。雪の富士山の遠望、  
1月はじめからのイチゴ狩り  
が評価されました。

私は平成18年の挨拶で「館  
山ブランドは南国リゾート」  
とのタイトルを付けましたが  
ブランドが少しは浸透してい  
ることが1年越しで実感され  
ました。しかし詰めはこれか  
らと思えます。辛口に言えば  
富士山の展望は縄文人も見て  
いるわけで、付随する景観を  
もつと整備すべきです。これ  
に関してはずでに「自然、建  
造物等景観検討委員会」を会  
議所内に新設したいという腹  
案を述べましたが、その後検

討中でありませす。折から国で  
は、都市、農山漁村における  
良好な景観の形成をはかるた  
めいわゆる景観緑3法を公  
布、平成17年6月には全面施  
行され、安倍新首相の提唱す  
る「美しい国、日本」実現の  
さきがけとなりました。景観  
整備は、正直、一会議所の手  
に負えるものではなく、議決  
を得た上で、行政に対して3  
法による景観計画の作成や景  
観協議会設立を目指して行政  
と市民(農・漁業、商工観光  
業者、有識者等)の勉強会の  
結成を提唱しようと思ってお  
ります。

旧年暮まで、役員、職員と  
も会議所業務に精勤してまい  
りましたが、活動の一側面が  
「陳情」なのだという実感が  
あります。(株)ダイエー・(株)  
十字屋、(株)産業再生機構へ、先  
ずは十字屋の存続、次いで小  
売業者への譲渡の要望。新た

に所有者となった(株)新昭和へ  
は一部小売業併設のお願いと  
歩行者通行の便宜をはかるお  
願い。ジャスコ店リニューア  
ルに關しましてはデベロッパ  
ーであるロック開発(株)との懇  
談、行政には開店までの認可  
にさいして、会議所がとりま  
とめた要望をロック側に伝  
達、了承を得るよう依頼。幹  
線市道10001号線、これは  
旧労働基準監督署の入口ぞい  
ですが、署の敷地を購入、代  
替地として提供、一方通行道  
路を改良するよう市長、議会  
に陳情。市議会へ館山運転区  
の廃止移転計画反対決議の採  
択に關する請願書を提出。こ  
の件は後日、県下正副会頭会  
議でも堂本知事に「内房線、  
昼間の特急一部運行復活」と  
いう形で支援のお願いを致し  
ました。

大規模店舗出店の動向です  
が、暮にはロックシティ建設  
の基礎工事が始まり、初夏に  
はリニューアルオープンの予  
定です。同時期にベイシアが  
系列会社カインズの敷地内  
に、オープンの予定です。両  
者とも広大な敷地に低層階の  
売場で、将来衣食住の他に医  
療、教育施設なども併設され  
ることが予想され、要するに  
「街」が一つ出来る、それも  
自然発生的なものでなく、計

算された、機能的な街である。  
この「街」に対抗するには  
他の商業地も道路、公園その  
他のインフラ整備が必要と思  
われます。さもないと、ある  
成功店に、「大黒柱には戸車  
をつけよ」という家訓がある  
ように、商業者は良い立地の  
方へ次々と移動してしまうで  
しょう。

こうした世の中の変化に感  
ずることがあります。よく昔  
は良かったと人は言いますが  
冷静に考えれば得たものと失  
ったものがあると思います。  
一つ大きな相違は「スピード  
感覚」。むかしの生業(なり  
わい)は、毎日、毎日コツコ  
ツとお日様とともに働けばよ  
かったが、現代は毎日の変化  
が激しく、目的達成は高度の  
判断力、強固な意志、情熱が  
なければ容易ではない。

会議所は本年も役員、職員  
そろって、会員の発展、地域  
の振興に役立つよう務める所  
存ですが会員の皆様のご協  
力、ご支援を切にお願い申し  
あげます。市も金丸市長に代  
わりましたが、地域商工業振  
興について互いに理解を深め  
ていきたいと思います。

結びに会員皆様の本年の御  
多幸を御祈念致します。

あけましておめでとうございます

副会頭

小林 義和



新年あけましておめでとうございます。ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

さて、館山市の商業者を取り巻く経済環境は、本年は新規大型店の出店も予定されており、さらに大きな変化が予想されます。商業者は廻りの変化に対応して、自らが変っていくことが

副会頭

西郷 隆好



あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年の幕開けを健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。本年は市内に大型店2店の出店や、館山自動車道の全線開通が計画されており、来訪者の増加が見込まれる一方で、地域からの顧客流出が懸念されるなど経済を取巻く環

副会頭

宮澤 治海



新年明けましておめでとうございます。昨年は、景気の回復がいわれ、金融面においても、量的緩和、ゼロ金利の解除等があり、「いざなぎ景気」を上回る景気の様相であるといわれております。果たして、景気回復を実感できる状況にあるでしょうか。中央と地方、大企業と中小企業、再チャレンジを必要とする人等の格差が一段と厳しくなってきた感がします。ちばデ

求められる時代になりました。

私たちは日々、「自ら考え行動する」「行動しながら考える」という実践を積み上げていきたいと思えます。商工会議所は、小規模商業者ならびに事業者のためにあります。どうぞお立ち寄りください。

会員の皆様のご健康とご事業のご繁栄を祈念申し上げます。

境は大きく変化することが予想されます。このような変化に対し、商工会議所は地域唯一の経済団体として、皆様のお役に立つよう取り組んでまいります。本年も会員相互の連携と英知を集結しすばらしい年となるよう祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

ステイネーションキャンペーン、東関道館山線の全線開通等をチャンスとして私どもは、持続していかなければなりません。情報、金融、研修等において更に会員の皆様方のお役に立つべく一層の向上、研鑽し事業の遂行に邁進して参りたいと考えます。本年が会員の皆様にとりまして、より発展の年であることをご祈念申し上げます。

謹賀新年

館山商工会議所

名誉会頭

本間 明

会頭

高橋 弘之

副会頭

小林 義和

西郷 隆好

宮澤 治海

専務理事

山本 佳幸

常議員

本間 幸亨

高橋 幸民

行橋 俊久

瀧口 喜雄

御子 徳重

外山 次雄

廣井 武雄

佐藤 敏一

川合 一男

鈴木 克己

原光 俊一

小川 名美

加藤 克正

藤田 尚之

伊豆 倉司

三平 紀夫

青木 和夫

角田 克己

川名 衛

茂呂 喜好

職員 一同

本・教科書・文具・ファンシー



MIYAZAWA

TEL 0470-23-7771

●営業時間 9:00AM~8:00PM

(年中無休)

物流コストを見直しませんか!?

房総の物流プランナー&パートナー

- ・路線、地域内宅配
- ・引越、貸切、積合わせ
- ・コース配送、他

**AWA Express**

**安房運輸株式会社**

電話:本社 0470-22-0165

館山 0470-27-6151

<http://www.tokyo-bay.ne.jp/~awa-exp/>

新年のごあいさつ

## 「健康な日本の創造」へ向け、 大いなる飛躍の年に



日本商工会議所  
会頭 山口 信夫

平成19年の新春を迎え、謹んでお慶び申しあげます。経済成長を見据えたしつかりとした政策運営を

わが国経済は、全体としては堅調に回復し、成長率は低いながらも、期間は「いざなぎ景気」を超え、戦後最長となったことは大変喜ばしい限りであります。

しかしながら、原油・素材価格の高止まり、米国経済の先行きや金利引上げへの懸念、加えて定率減税の廃止や年金・保険料の負担増による個人消費への影響など、先行きの不安材料も少なくありません。また、地域経済や中小企業においては、いまだ景気回復を実感できないところが多いというのが実状であります。

一方、これからの日本の行く末を大きく左右する少子高齢化への対応や教育改革などの成果を出すまでに相当な時

間を要する重要課題への早急な取り組みや、国民の将来への安心を確保する財政再建、信頼性の高い社会保障制度の構築など、課題は多く、まさにかつてない経済・社会の大きな転換期に直面していると言えます。

こうした中、景気回復の波が普く伝播し、各地域が勇気と積極性をもって艱難を乗り越え、本年が「健康な日本の創造」の大いなる飛躍のための布石の年となるよう志を新たにしているところでございます。

政府・与党には「経済成長なくしてあらゆる改革の成功はない」および「地方の活性化なくして国の活力なし」との基本スタンスに立ち、わが国経済の持続的発展のため、特に地域再生や中小企業の活力強化に向けて、景気向上のための万全の政策運営を行っていただきたいと思います。

地域の活性化はまちづくりと幹線道路網の早期整備で

日本商工会議所といたしましては、豊かで、安全・安心な社会を構築していくためには、可能な限り高い経済成長の達成が必要不可欠であり、わが国の抱える諸課題の解決策としては、経済成長を基本に経済・財政の運営を図ることが何よりも重要であることは先に申しあげた通りであります。

その上で、中期的かつ喫緊の課題である実効ある少子化対策と教育の抜本改革、行財政改革の断行と持続可能な社会保障制度の確立、そして東アジアを中心とした経済連携協定の推進について早期に取り組むことを提言し、その実現に努めてまいります。とりわけ、少子化対策については、官民を挙げて「子供を持ち、育てることが、家族にとっても国民全体にとっても、幸せ

や利益をもたらすものである」という価値観を醸成し、これを支える社会の制度や慣行を確立していくことが重要であると考えます。

一方、地域経済の再生と中小企業の活性化への支援は、商工会議所の重要テーマであります。

まちづくり三法は皆様のご支援とご協力により、改正がなされました。これからはその枠組みを活用して愛され、誇りを持てるような魅力あるまちとなるよう国、地方自治体、商店街、住民が一体となつて、地域ぐるみで取り組むことが何より大事であります。

また、地域にとって社会、経済、生活を支える基本的なインフラである道路については、昨年末に道路特定財源の見直しに関する閣議決定がなされた、商工会議所の要望してきた、「真に必要な道路整備は計画的に進める」ことが明示されました。地域間の競争条件は等しくすべきであり、地域に幹線道路を通し、主要道路を結節させていくことは国の重要な事業であります。真に必要な幹線道路の建設促進については、引き続き強く要望してまいりますと存じます。

中小企業の活力強化なくして日本経済の発展なし

さて、現在の景気は、主として大企業と中小企業の一部が牽引しておりますが、それ

を支援、日本経済の好調を維持しているのは、企業数の太宗を占める中小企業であります。中小企業がその活力を十分に発揮していかなければ日本経済の発展もありえません。政府には、中小企業が本来有しているダイナミズムとバイタリティーを存分に発揮できるよう、中小企業対策予算の大幅な拡充はもとより、包括的な事業承継税制の確立をはじめとする中小企業関連税制の是正・拡充を図るとともに、創業、経営革新、技術力強化、人材の確保・育成などの諸施策について万全の政策をしていただくよう、強く要望してまいります。しかし、要望するだけでなく、我々自らが自助・自立の精神で果敢に行動していくことが前提であることは言うまでもありません。

商工会議所は、地域を代表する多様な会員から成り、様々な視点から高い発言力と柔軟な調整力をもつ地域総合経済団体であります。私は、全国520商工会議所、145万会員が一致団結して行動すれば、日本を動かす大きな原動力になることを実感しております。本年も希望に満ちた活気あふれる「健康な日本の創造」に向け、全力で努力してまいりますので、皆様の一層のご支援とご協力を心からお願ひ申しあげ、年頭の挨拶とさせていただきます。

# 「たてやま方式による地域の活性化を目指して」



館山市長 金丸謙一

新年明けましておめでとございます。高橋会頭をはじめ館山商工会議所の皆様には、爽やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より会員の皆様の強い団結の下、本地域の商業の振興に御尽力されるところも、市政に温かい御理解と御協力を賜り、地域社会の発展にも大きく貢献されておりますことを深く感謝申し上げます。

私は市民の皆様のご支援をいただき、昨年12月に市長に就任いたしました。昨年まで市議会議員を務めてまいりましたが、市長という立場に変わり、改めて責任の重大さを痛感している次第でございます。前市長には、長きにわたり市政の発展に御尽力され、多大な成果を挙げてこられました。その御努力と御功績に対し、敬意を表したいと存じます。

での虐待など相次ぐ児童・生徒をめぐる痛ましい事件が頻発し国民の生活に対する不安が増す一年でした。

一方、国内の景気動向に目を向けますと、2002年2月に始まった現在の景気拡大期が続いており、高度成長期の「いざなぎ景気」を超えて戦後最長となったとの報道ですが、本地域にとりましては地方都市がそうであるように、景気回復を実感ができない状況にあります。

こうした中、私たちの住む館山市を取巻く状況でありますが、現在、館山自動車道の全線開通が目前に迫っています。これにより、首都圏との時間距離が大幅に短縮され、半島性の解消という私たちの長年の夢が今かなおうとしています。

また、今年2月から4月まで開催されますJR6社共同により、全国的に千葉県を売り出す「ちばデステイネーションキャンペーン」、伊豆半島や伊豆大島・東京を結ぶジ

ェットフォイルの運航などによりまして観光交流客の大幅な増加が期待できます。この千載一遇のチャンスを実際に捉え地域の活性化に活かし、南房総の中心都市館山の賑わいにつなげていきたいと考えております。

首都圏などからのお客様を市全体、市民全員、オール館山で暖かく迎え入れることにより、リピーターを増加させ、さらに賑わいがでるよう、様々な主体が円滑に連携し取り組んでまいりたいと考えております。こうした取り組みの積み重ねが愛着と誇りを持つてふるさとづくりにつながるものと考えております。

現在、「さとみ朝市」の開催、「まちかどミニ博物館」の設置、「手づくり甲冑」の展示、「まちなか面白マップ」の作成などあまり予算をかけず、地域資源という既存のものをお宝としてこうした機会に知ってもらおうという取り組みを市民の皆様が中心となって進めているとのこと

です。このような館山の物産や地域の歴史など今あるものに光を当て、私たちが再認識し、さらに有効活用していくための知恵を出すことが地元経済活性化のポイントではないでしょうか。

また、2007年問題と言われるように大量に退職する団塊の世代などの田舎暮らしを希望する人に対し積極的に情報発信をし、定住人口の増加に努めるほか、地元で働きたい若者の雇用の場を確保できるような企業誘致を積極的に行なうなどあらゆる可能性を探りながら取り組んでまいりたいと考えております。

私は、基本的なスタンスとして知恵と実行力に基づく「たてやま方式」で地域が抱えている諸問題に取り組みたいと考えております。

「元氣な館山づくり」を推進していくためには、経済団体の要であります館山商工会議所及び会員の皆様果たす役割は、非常に重要であるとともに、市民の皆様のご期待も大きいものがあると考えております。

高橋会頭をはじめ会員の皆様には、館山市の商工業の発展に、なお一層の御協力を下さいますようお願い申し上げます。

結びに、館山商工会議所の益々の御発展、皆様の御健康と御多幸を心からお祈りし、新年の御挨拶といたします。

銘菓 詰合わせ

## 花と黒潮

花菜っ娘・黒潮物語・ほか

### 房洋堂

全国銘菓加盟店

千葉・市原・木更津・君津・富津・館山・鴨川

TEL0470(23)5111

<http://www.boyodo.co.jp/>

## 宝石は心の安らぎ

### メガネと共に快適生活

## コバヤシ

宝石・メガネ

館山本店 22-8881

館山銀座店 23-5511

館山ジャスコ店 24-2010

新年のごあいさつ



千葉県知事 堂本 曉子

新年あけましておめでとう  
ございます。

中小企業団体の皆様には、  
希望あふれるさわやかな新春  
をお迎えのことと存じます。

長く低迷していた日本経済  
も企業の活発な投資活動が報  
じられ、戦後最長の「いざな  
ぎ景気」を超えたとも言われ  
ておりますが、中小企業の皆  
様からは、こうした景気回復  
をなかなか実感できないとの  
声を伺っています。

今年は亥年。亥(いのこ)  
の字は、日本では猪を使つて  
いますが、古代中国では子孫  
繁栄の象徴とされる豚を表し  
たものです。ぜひ、景気の閉  
塞感を打ち破り、子孫繁栄の  
豊年になって欲しいと思つて  
います。

中小企業の活力は、とりも  
なおさず千葉県経済の活力で  
す。

中小企業が様々な経営上の  
課題に果敢に挑戦し、克服し  
ていくことは、県内経済が活

性化し、地域社会が元気にな  
るうえで極めて重要なことで  
す。

このため、中小企業の活性  
化に向けた基本的な取組みの  
方向を示すものとして、「中  
小企業元気戦略」を策定し、  
現在、中小企業振興の基本理  
念を定めた条例の制定を目指  
しているところでです。

今後、皆様と共に力を合わ  
せ、中小企業の創造、経営革  
新の促進、産学官の連携や人  
材の確保・育成など各種施策  
を展開し、地域と中小企業が  
共に活性化し続ける好循環を  
生み出していききたいと思つて  
います。

また、21世紀の本県を支え  
る主要産業となりうる観光に  
も力を注いでまいります。い  
よいよ2月からは、日本で最  
大規模の観光キャンペーンで  
ある「ちばデスティネーショ  
ンキャンペーン」が始まりま  
す。県内一丸となって豊かな  
自然の中で無限の楽しみ方を

発見できる千葉の魅力を全国  
21世紀の新しい産業として発  
展させ「観光立県千葉」を実  
現するための大きなステップ  
にしていきます。

県としては、今後も、中小  
企業を取り巻く環境が大きく  
変化する中で、環境変化に即  
応し、新分野への進出などに  
挑戦する中小企業を後押しで  
きるような環境づくりに努  
めてまいりますので、御支援、  
御協力をお願いいたします。

中小企業の皆様におかれま  
しても、柔軟な発想と機動力  
の発揮により、創造性に富ん  
だ事業を展開され、地域経済  
の担い手として、更なる成長、  
発展に向け邁進いただきます  
ようお願いいたします。

結びに、本年が、皆様にと  
つて、明るい年となりますよ  
う心から祈念申し上げます。新  
年のあいさつといたします。

中小企業会計啓発・普及セミナー

『明日の経営を創る』

～会計を活かした体質強化の進め方～

近年、取引先の拡大を目指す中小企業にとって望ましい会  
計のあり方を促進することが重要な課題となっております。

本セミナーは、「中小企業の会計」について、その意義、導  
入上の留意点等について平易に解説することにより、決算書  
から何を読み取り、それをどのように経営にいかしていけば  
良いのか解説いたします。

この機会に是非ご出席ください。

【セミナー内容】

◇「中小企業会計」の意義・  
必要性

◇財務会計の構造を知る

◇決算書にまつわる中小企業  
の悩み

◇お金の流れを把握する

◇経営体質の強化を図ろう

◇新会社法を理解し人材投資  
促進税制を使う

◇財務診断からの改善

◇戦略をたてる

◇事業計画をつくる

◇事業計画をつくる

◇事業計画をつくる

◇事業計画をつくる

◇事業計画をつくる

◇事業計画をつくる

◇事業計画をつくる

◇事業計画をつくる

◇事業計画をつくる

【受講料】

無料(教材費含む)

【講師】

中小企業診断士 小坂雄二氏

【定員】

50名(定員になり次第しめき  
らせていただきます。)

【申込方法】

別紙申込書に必要事項をご記  
入の上、2月9日(金)まで

にFAXまたは電話にてお申  
込みください。

【申込先】

館山商工会議所 23-401

1-22-83330

【主催】

館山商工会議所、独立行政法  
人中小企業基盤整備機構

【共催】

社団法人館山法人会

【日時】

平成19年2月21日(水)  
午後1時30分～午後3時30分

【場所】

たてやま夕日海岸ホテル

# 38名に晴れの栄誉

おめでとうございます！

## 〈市内事業所永年勤続 優良従業員表彰式を挙行〉



館山商工会議所・館山市商店会連合会・館山市が行なう平成18年度市内事業所永年勤続優良従業員表彰式が、12月13日館山商工会館で厳粛のうちに挙行されました。この表彰は、たくましい勤労意欲と誇り高い愛社精神で所属企業の発展に尽力し、地域経済を力強く支える、他の模範となる優秀な従業員を表彰するために毎年行っている権威の高い表彰制度です。

今回表彰された方は、勤続30年以上10名、勤続10年以上26名、勤続5年以上2名の合計38名の皆様です。氏名及び事業所名は次のとおりです。  
(敬称略)

### 館山市長・館山商工会議所会頭表彰

#### ◆勤続30年以上 10名

嶋田修(株石井工務店) 川名増美・半澤完一・石井和夫(安房運輸株) 津嶋晴男(館山日東バス株) 吉田伸男・渡辺義男・加藤彰・出口行雄(株オーシャンヴェール館山) 木村兼一郎(株房洋堂)  
◆勤続10年以上 26名  
福島宏和(鏡浦自動車株)



30年以上を代表して津嶋晴男さん



5年以上を代表して三浦もと子さん

10年以上を代表して黒川廣子さん

### 館山市商店会連合会会長表彰

◆勤続5年以上 2名  
三浦もと子(館山日東バス株) 加藤進一(有上田商店)

池田雄・佐藤佳代子(コミヤ味工株) 石井秀樹・田辺真一(株ダスキン) 黒川廣子・高田千恵子(株房洋堂)

加藤峰生・山崎信一・田中教弘・鈴木隆仁・丸山敏子(株アスカ佛商) 忍足利彦(有房州日日新聞社) 緒方郁夫・磯貝昌彦・山口崇(房州物流株) 藤川隆夫(有コミヤ電気工事) 高野綾・磯部明・池田順一・渡辺文子(ホテルマイグランド) 大内常男・山田和義(株オムニコ館山工場) 岩崎しのぶ(minister) パーオ KAZAKI I) 池田雄・佐藤佳代子(コミヤ味工株) 石井秀樹・田辺真一(株ダスキン) 黒川廣子・高田千恵子(株房洋堂)

## 会議所窓口相談



商工相談日  
金融相談日

毎週  
水曜日  
(午前中)

毎月第3金曜日

- ・中小企業金融公庫(13時~15時)
- ・国民生活金融公庫(10時~15時)

## 法律・税務・商工相談

- 法律 千葉県産業振興センター
- 税務 齊藤晃夫先生  
宮崎健一先生  
仲村榮先生



ご相談のときは事前にご連絡下さい。

## 「ちばデスティネーションキャンペーン」 館山駅東口で「さとみ朝市」を開催

2月から始まる「ちばデスティネーションキャンペーン」では企画事業として、内房線でのSL運行や「駅からハイキング」などのイベント開催に合わせて、JR館山駅東口の特設会場で、地元海の幸、山の幸、特産品などが並ぶ「さとみ朝市」が開催されます。

これまでは館山体験観光協議会(会長 海老原齊)が中心となって、各種イベントに合わせて開催してきた朝市を、館山銀座商店街振興組合(代表理事 加藤喜久夫)が、中心市街地の活性化につなげようと館山駅東口での開催を検討、房州物流(株)の協力により所有地を借用し、同協議会などに呼びかけて実現したものです。

実行委員会では、「キャンペーンに伴う遠来からのお客様様はもとより、地元のお客様にも交流の場として楽しんでいただき、今後も継続していくことのできるイベントにしたい。」と話している。詳細については以下のとおりです。

### 【日程】

平成19年2月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日)・12日(月) 4月21日(土)・29日(日)

### 【会場】

JR館山駅東口・特設会場(房州物流(株)所有地)

### 【内容】

青果、米、花卉、海産物、加工食品、特産品、衣料、日用雑貨、まちおこし関連商品、手づくり品等を予定

### 【出店者】

館山体験観光協議会、館山商工会議所・郷土みやげ祭り実行委員会、たてやま・コミュニティビジネス研究会ほか

### 【主催】

「さとみ朝市」実行委員会(主管・館山銀座商店街振興組合)

### 【後援】

館山市、館山市観光協会、館山体験観光協議会、館山商工会議所・郷土みやげ祭り実行委員会、たてやま・コミュニティビジネス研究会

### 【問合せ先】

「さとみ朝市」実行委員会事務局(館山銀座商店街振興組合内) ☎22-1130

天保年間創業・通産大臣賞受賞・全国伝統的工芸品  
千葉県指定伝統的工芸品(小糸の煙火)

## (有) 福山花火工場

代表取締役 福山 一郎

千葉県君津市外箕輪 4丁目10番20号  
☎0439 (55) 7033

ふるさとの味覚を自由に  
詰め合わせて

## 南房総GIFT

館山商工会館 物産展示場

### 申告書はご自分で書いて提出はお早めに

平成18年分の申告の税務署窓口での  
相談、申告書の提出及び納税の期限は

**所得税** 2月16日(金) から 3月15日(木)  
**贈与税** 2月 1日(木) から 3月15日(木)  
**個人事業者の消費税及び地方消費税** 1月 4日(木) から 4月 2日(月) までです。



税務署では、閉庁日(12月29日~1月3日、土曜日、日曜日及び祝日)の相談及び申告書の受付は行っておりませんが、申告書は、郵送等又は税務署の時間外文書箱収受箱に投函することにより提出することができます。

納税には、口座振替をご利用ください。

平成18年確定申告分の口座振替日は、申告所得税については平成19年4月20日(金)、消費税及び地方消費税については平成19年4月26日(木)となります。ご希望の方は税務署の管理・徴収部門へお尋ねください。

申告と納税はe-Taxで。

自宅や事務所にいながら申告や納税ができる便利でうれしいサービスです。

申告書の作成を税理士に依頼される際には、にせ税理士にご注意ください。

【国税庁ホームページアドレス <http://www.nta.go.jp>】

【東京国税局ホームページアドレス <http://www.tokyo.nta.go.jp>】

【e-Taxホームページアドレス <http://www.e-tax.nta.go.jp>】



税務署からのお知らせ